

2015年11月6日（金）3講時に、アルゼンチン国立乳酸菌研究所（CERELA-CONICENT）のDr. Julio Villena先生による「食と農免疫合同講義」（第7回特別講義）が実施されました。

Villena先生は、2009年～2011年に日本学術振興会外国人特別研究員として初来日し、北澤准教授（現 CFAI副センター長）と共同研究を行いました。その後も共同研究を継続し、国際共著論文の公表にも積極的に取り組まれています。この度、平成27年度日本学術振興会外国人招へい研究者事業の援助を受け3回目の来日を実現しました。今回は、博士課程の学生さん（Leonardo Albarracin君）を共同研究者の一員として連れて来てくれました。Leonardo君もCFAIの合同講義プログラムに参加し、またCFAI院生との交流も活発に行いました。

今後、このような機会が多くなり、CFAIの国際共同研究・教育がさらに発展することを願っております。

Dr. Julio Villena先生からのメッセージ

My first CFAI special lecture has passed and I have enjoyed it very much. It is said that "kindness makes the world go around" and this is very true for the CFAI teachers and students. Japanese kindness truly changes the work environment. I always work comfortably here. I look forward to a new opportunity to share this wonderful experience again, with old and new friends from the CFAI.

Villena先生が所属する研究グループのホームページURL: <http://ibrg.com.ar/>



Julio Villena先生の特別講義風景



麻生センター長からVillena先生へ感謝状贈呈